

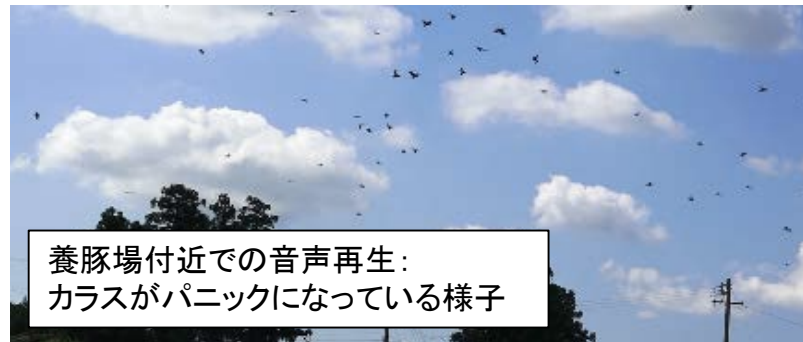
カラス音声を活用した継続的なカラス追払いの取組

事例の概要

- 栃木県A市の某たい肥場では、たい肥のもととなる生ゴミに多数のカラスが飛来し、周囲への糞害等の被害があったが、導入により、カラスの飛来を激減。
- B県C市の某自動車メーカーのモータープールでは、近所の養豚場に集まるカラスが自動車のワイパー等へイタズラする被害があり、導入により、被害が激減し、修理コスト等を削減。
- D県E市の牛舎には、多数のカラスが飛来し、伝染病の伝播の心配があったが、導入により、カラスの侵入が激減。
- F県G市の果樹農家では、付近にカラスのねぐらがあり、食害があったが、導入により、カラスの飛来が激減。
- 弊社の「カラス追払い音声貸出サービス」で使用する音声のウシへのストレス等の影響について、宇都宮大学との共同研究で検証中。今の所、ストレスを感じている様子は見られず、乳量や乳質の変化無し。
- 長野県飯田市や福井県あわら市等多数の地方公共団体に総合的なカラス対策のコンサルティングを実施。各地域の農業現場での適切な被害対策の提案を始め、農業者を含めた地域住民を対象としたカラスの生理・生態を踏まえた対策に関する講演を実施する他、根本的なカラス被害対策に向けた施策を提案し、住民の理解を深めるためのカラス被害対策のボードゲームを用いたワークショップを開催。



たい肥場で音声を再生しない時：
生ゴミに群がるカラスの様子



養豚場付近での音声再生：
カラスがパニックになっている様子



たい肥場で音声を再生した時：
カラスはほぼ飛来しない様子



あわら市での講演・ワークショップの様子



たい肥場での実施動画



養豚場付近での実施動画